

ビジネス視点でのデータモデリング

2022年1月25日
株式会社データアーキテクト
真野 正

本日のお題

1. ITではなく、ビジネス視点でどのようにデータモデリングを活用できるのか、ご説明をお願いします。

具体的には、以下2つのテーマでお話を伺えると嬉しいです。

- ・ DXでデータモデルの作成が有効な理由と、具体的な場面
- ・ モデルから新ビジネスの創出や既存ビジネスの強化が可能な理由と、成功した事例

(後半：質疑応答 19:50-20:20)

2. データモデリング初学者からのデータモデリングに関する質問に対して、ご回答をお願いします。

ちなみに、事前に質問を受け付けたところ、以下のような疑問が参加者から寄せられました。

- ・ データモデルが書けても、課題や問題を見つけることが難しいです。どのような切り口でモデルを読み解けばいいか、よくあるチェックポイントや観点などがあれば教えてください。
- ・ データモデリングのスキル向上のために、効果的な学習やトレーニング、書籍、マインドなどがあれば教えてください。

データモデルを何故作成するか

1. データモデルを作成する目的 # 1 ビジネス課題解決のため
ビジネスの可視化、課題の共有化、言葉を合わせる
システム、ビジネスの鳥瞰図
2. データモデルを作成する目的 # 2 データ活用のため
データ主導経営：企業内外に埋没しているデータを抽出してビジネスに活用

データモデルを作成する目的 # 1

■ ビジネス課題の発見と解決

- ◆顧客、商品・サービス、組織の現状を把握し課題を発見し
- ◆顧客、商品・サービス、組織の再定義を行う
- ◆新たな商品・サービス、組織を発掘する

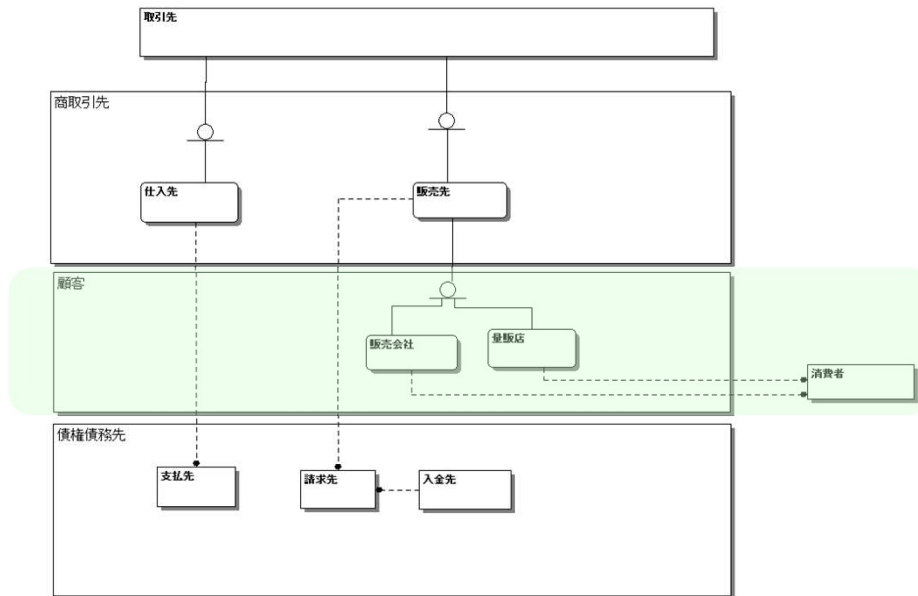
なぜ顧客、商品・サービス、組織か

- **DXとは**「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、**顧客**や社会のニーズを基に、**製品やサービス**、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、**組織**、**プロセス**、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」。（出典：経済産業省）[デジタルトランスフォーメーションを推進するためのガイドライン（DX推進ガイドライン） Ver. 1.0](#)

顧客課題定義

- 顧客課題
 - ◆ そもそも、自社にとって顧客とは誰かが明確になっていない
 - ◆ 顧客の範囲拡充 顧客の顧客
 - ◆ 顧客と取引先 取引先と顧客の包含関係
 - ◆ 事業、ブランド毎に顧客マスターが存在する
 - コード体系（顧客管理番号）もバラバラ
 - 顧客へのワンストップサービスができない

真の顧客は誰か



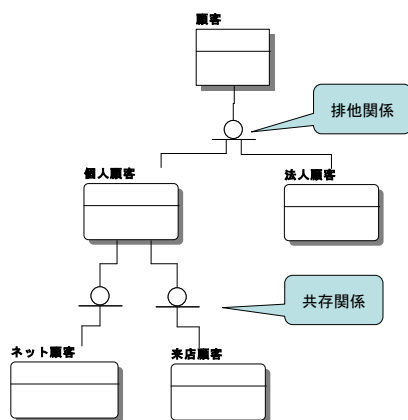
DataArchitect

Copyright 2022 DataArchitect Co., Ltd.

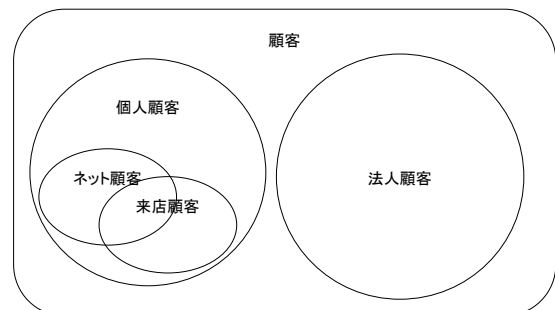
7

データモデルに固執しない

■ データモデル



■ ペン図

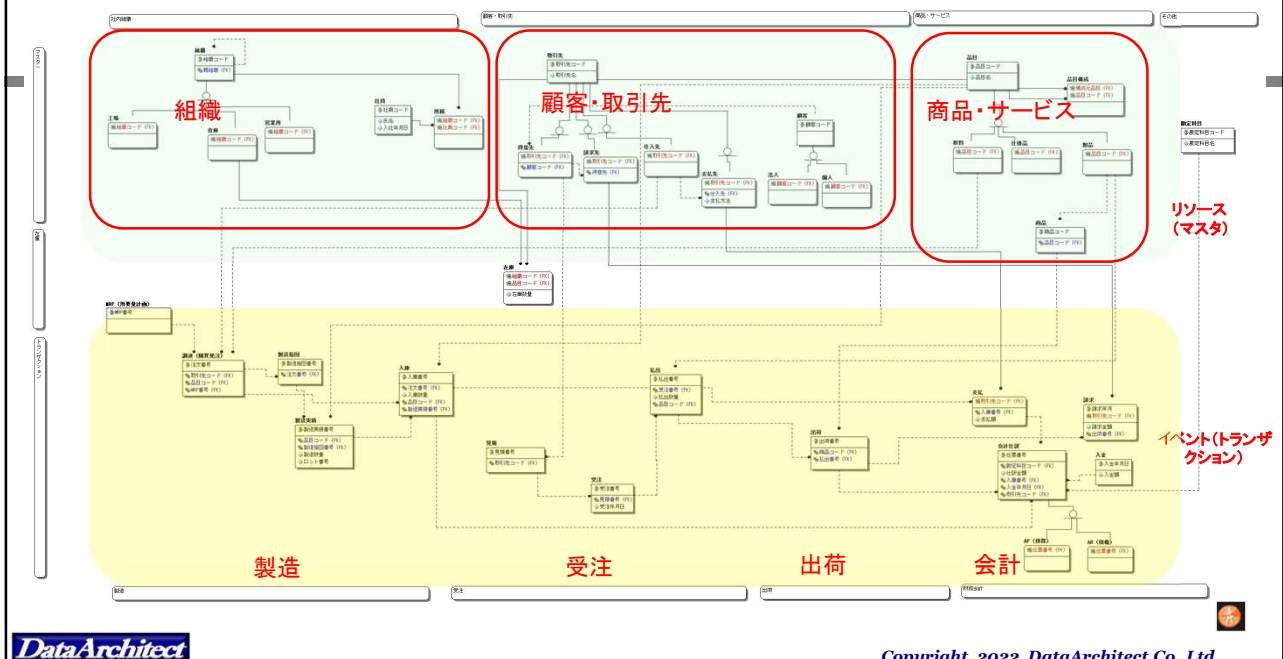


DataArchitect

Copyright 2022 DataArchitect Co., Ltd.

8

全体鳥瞰のエンタープライズ・データモデル



9

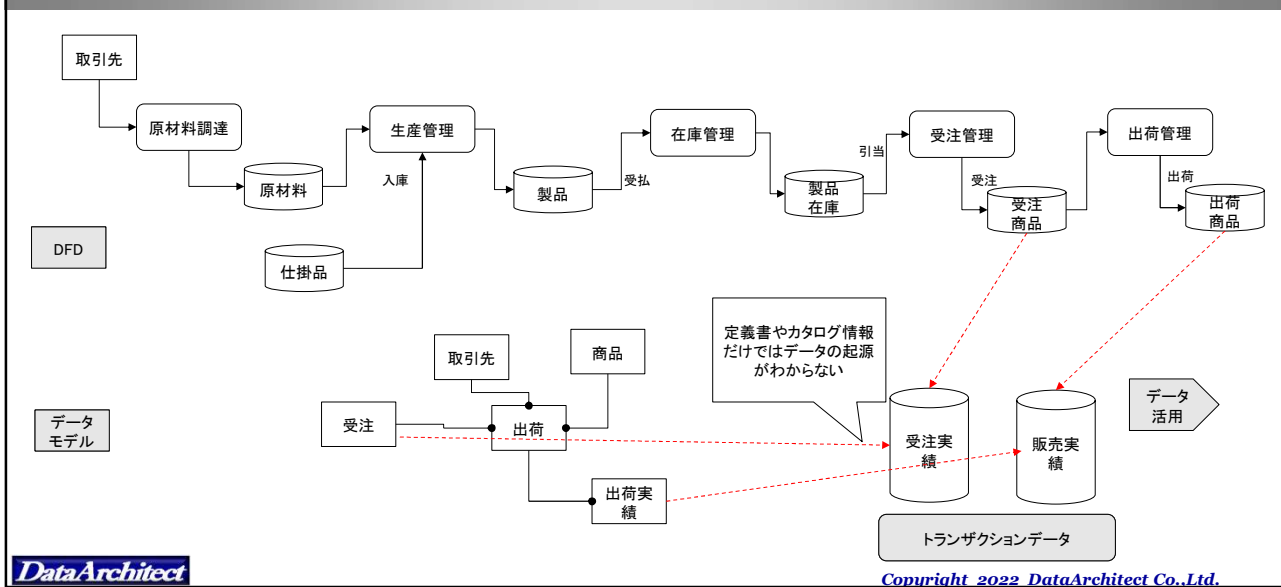
データモデルを作成する目的 #2

■ データ活用の促進のために

- ◆ 社内に埋もれているデータを発掘するため
- ◆ 保有しているデータ構造とその関連を知りデータ活用基盤を構築するため
- ◆ そのために、ASISデータモデルを作成することにより社内外のデータ構造を知る

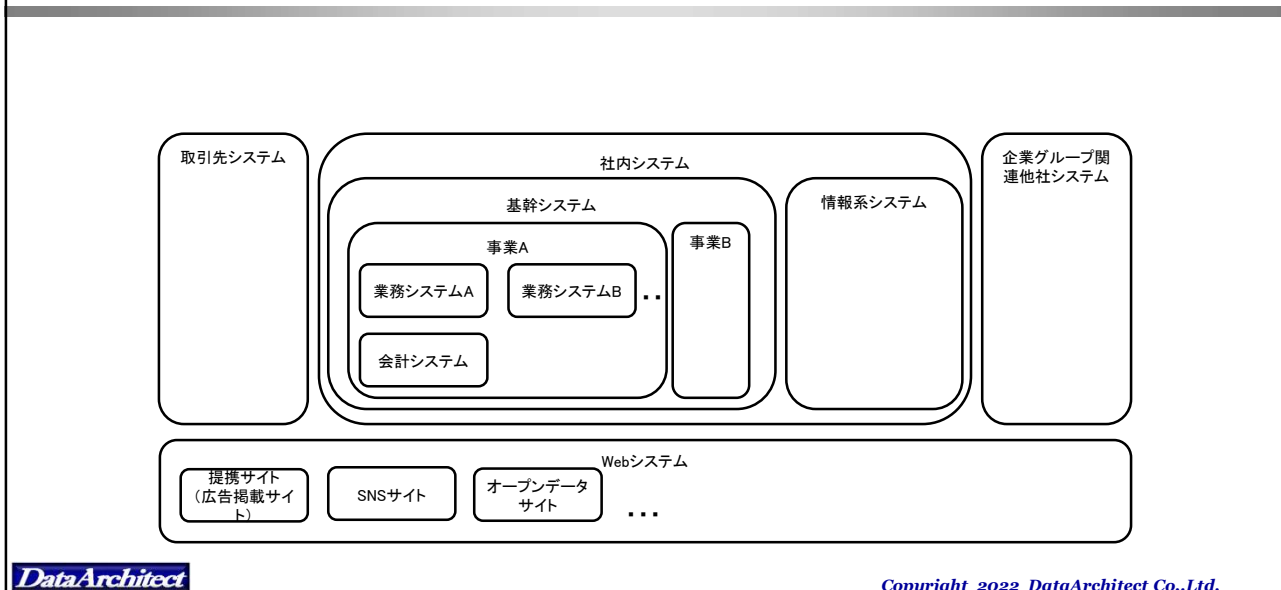
10

埋もれているデータの発掘



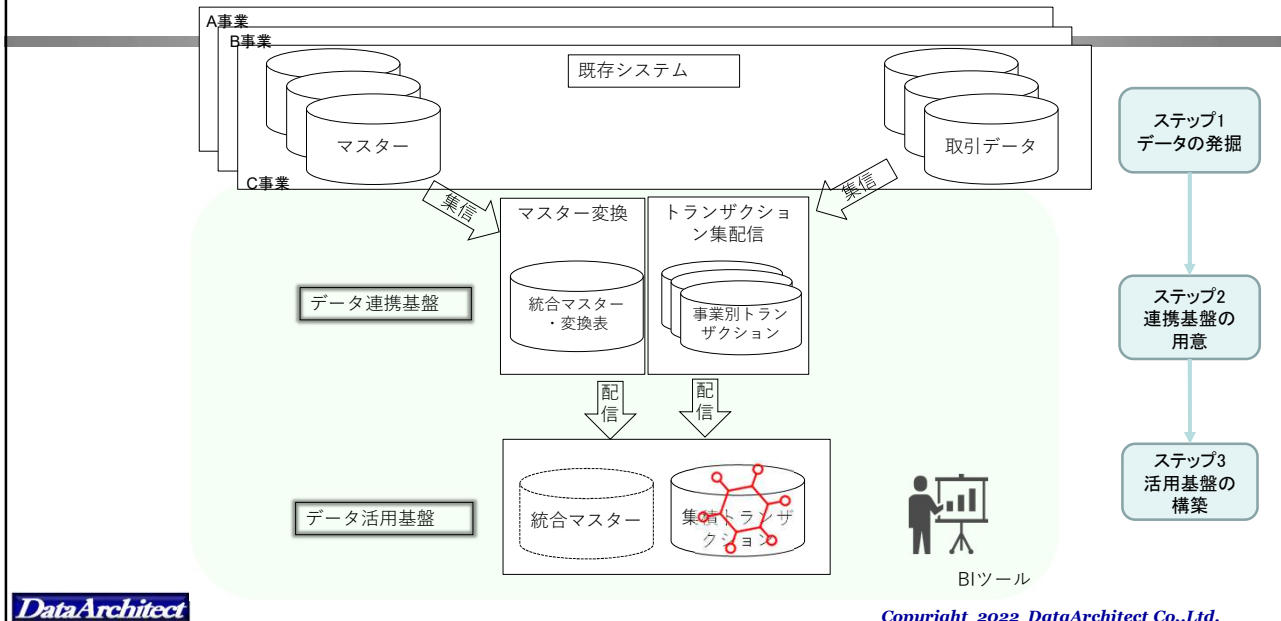
11

データの分断・乖離領域でモデリングが必要とされる



12

データ活用に向けた3ステップ



13

データモデルに関わる役割

データオーナー

データを生み出す主幹組織で、ビジネス・事業部門（スタッフ組織も含む）に設置する。
データ、メタデータの品質やデータ欠損リスクに対して責任を持つ。

データスチュワード＝データ案内人

各データオーナーからデータを収集＆蓄積することをミッションとしたデータ管理者。
データオーナーの事業部門または会社全体のシステムを所掌しているIT部門に設置する。
データ活用者（ビジネス・事業部門メンバー、データアナリスト、など）に対して、活用可能な状態のデータを準備する。
各データオーナーからデータ収集後に新規追加されるデータ（マートデータなど）のデータ、メタデータの品質やデータ欠損リスクに対して責任を持つ。

DA（データアーキテクト）＝データ番人（設計）

エンタープライズデータ管理のフレームワークの可視化や設計を行なう。（サブジェクトエリア管理、サブジェクト別データモデルの維持）
業務要件から技術要件への変換や、データの規格および基準の定義といった役割を担う。
※フレームワークの範囲
データの計画、設計、実装、生成、収集、維持、利用、保存など、データのライフサイクル全体のプロセス

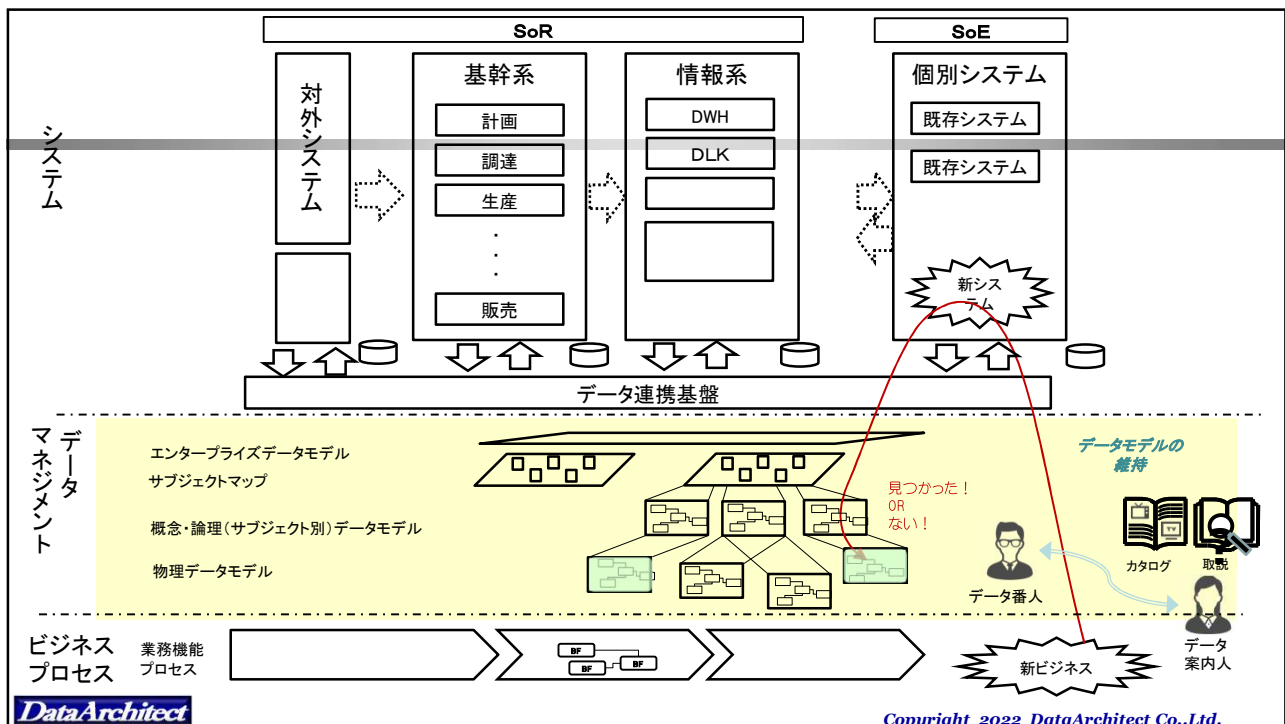
DBA（データベースアドミニストレータ）＝データ番人（運用）

データベース管理システム（DBMS）の導入や運用、記録されたデータの管理を行う。
開発者やアプリケーションがデータベースを利用できる環境を整備する。
システムの稼働後は継続的監視と最適化を行い、性能劣化や空き容量の枯渇などが起きないよう管理。
蓄積されたデータの保護、障害発生時の保全や復旧、データのセキュリティ対策なども行う。

DataArchitect

Copyright 2022 DataArchitect Co.,Ltd.

14



15

データモデルの取扱い上の留意点

- データモデルを過信しない
 - ◆ データモデルで全てを表わそうとしない
 - ◆ 他のモデルの補完として利用する気持ちで
 - ◆ データモデルだけで業務は表せない
- データモデルの表現方法は相手に合わせて変える
 - ◆ 表記方法にこだわらない
- データモデルの真髄は全体鳥瞰にあり
 - ◆ 全体から個別へ
 - ◆ サイロ化されたデータモデル：データの分断

DataArchitect

Copyright 2022 DataArchitect Co.,Ltd.

16

Udemyクーポン

- 下記URLから「ビジネス推進のためのデータモデリング入門」を0円で購入頂けます。
- 期限：1月31日。受講はいつまでも有効です。
- 評価入力をお願いします
- <https://www.udemy.com/course/datamodeling-for-business/?couponCode=6D3190CCB1EE4473E6BD>
- [弊社HPからも可](#)
 - ◆ [株式会社データアーキテクト – 株式会社データアーキテクトはデータベースを専門とするITコンサルタント会社です \(dataarch.net\)](#)